

朝夕めっきり冷たさが増し、木々の葉も薄っすら色づき始め晩秋の訪れを感じる今日この頃。

園庭では子どもたちが半袖で元気いっぱい追いかけっこをしたり、ボールを投げたり、また砂場で遊んだりと様々な遊びを繰り広げています。子どもたち一人ひとり表情は生き生きと輝き、感動的で、ありがとうと思わず感謝の思いがこみ上げてきます。

さて4月から園生活が始まり早や7ヶ月が過ぎ、その間コロナ禍のため様々の園行事も中止となり、子どもたちは勿論のこと保護者の皆様も大変残念な思いをされた方も少なくないのではないのでしょうか！

コロナ禍真ただ中ではありますが、思う存分自由に伸び伸びと遊べる環境づくりと共に、保護者の皆様が少しでも子どもたちの成長や発達を実感できるような態勢づくりにも取り組んで行けたらと思っています。

例年12月には、0・1・2歳児の生活発表会を実施させていただいておりますが、今正にコロナ禍の時ではありますが、今年度も引き続きコロナに対する対応を十分に留意しながら、是非とも実施の方向で検討していきたいと考えています。

何卒ご理解ご協力下さいますようお願い致します。

これから日毎に寒さも増し、インフルエンザやノロウイルスにも罹患し易い時期でもあります。コロナばかりでなく、それらの感染症対策にも充分配慮しながらに日々の保育を楽しんで進めていければと思っています。ご理解ご協力下さいますようお願い致します。